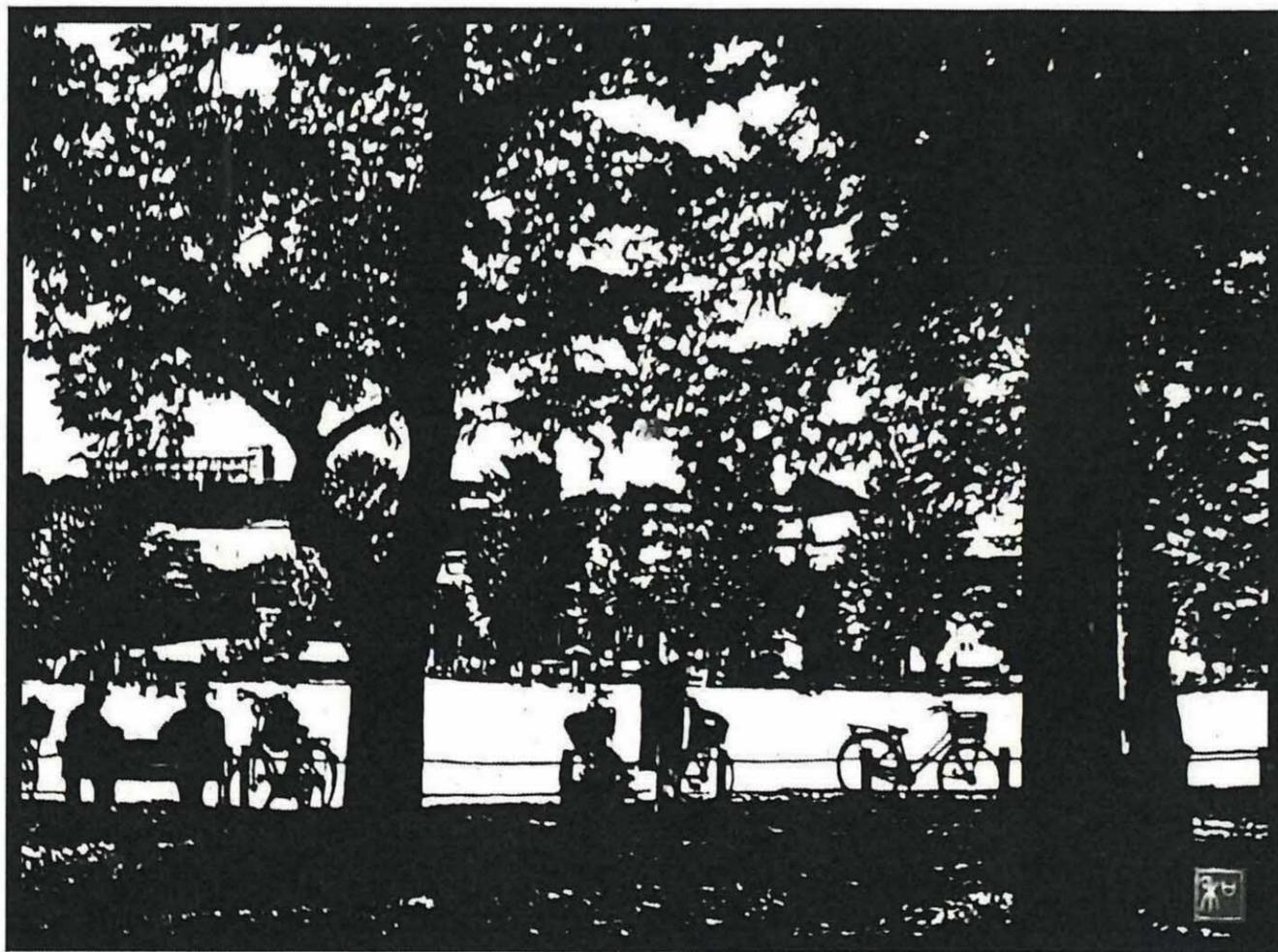


# 第28回全国切り絵コンクール

## 入選作品展 目録 [後期]



切り絵  
佐藤 和子  
神奈川県横浜市

第28回全国切り絵コンクール大賞 午後の公園

令和元年10月 9日(水)～ 11月24日(日)

群馬県利根郡川場村字谷地～川場創作の里 日本切り絵百景館

主催 全国切り絵同好会

電話 - 0278-52-2022

FAX 0278-52-2181

開館時間午前10時～午後4時

休館日:毎週火曜日

## 第28回全国切り絵コンクール入選作品展

後期 埼玉県 富山県以外に在住の方の作品

北海道	三宅 亮子	桜のさかりに	函館市
	吉田 慶助	江戸から令和につなぐ	北斗市
岩手県	山田 忠	北山崎	盛岡市
山形県	佐藤 豊	「静」 国 宝	鶴岡市
新潟県	清水 泉	弥彦神社菊まつり	新潟市
	広川 司	働くシルバー	新潟市
群馬県	黒岩 功一	静寂を聴く(神蛇滝)	渋川市
	山根 久征	東京芝公園探索	高崎市
	天田 順子	故郷は今年も鈴なりの柿	伊勢崎市
栃木県	和田 功	百人一首	足利市
	和田 功	共 白 髪	〃
茨城県	滑川 秀子	夜、梅を賞でる	小美玉市
	渡邊 妥夫	水戸八幡宮	ひたちなか市
	佐川 正澄	滝入不動尊(笠間市)	〃
	星野 三郎	落ち葉でかくれんぼ	〃
	下田 順子	待って！今あげるから	〃
	米田 和子	お水のむ人～ はあ～い	水戸市
	小田部 邦子	こぼれる笑顔桜舞う	城里町
東京都	荒沢 利子	伊勢神宮参り	武蔵村山市
	高橋 勇	お盆で、広島を訪ねる	武蔵村山市
	太田 恵美子	江戸から令和へ蓮ひらく	新宿区
神奈川県	宮内 雅而	持国天(じこくてん)	相模原市
	石塚 順	初夏の三溪園	横浜市
	谷 正幸	春風に乗って	〃
	渡辺 秀子	うっそうたる若竹の林	横須賀市
	片山 恭子	神武寺薬師不動巡り	〃

## 第28回全国切り絵コンクール入賞者

大賞	佐藤 和子	午後の公園	神奈川県横浜市
準賞	米田 和子	紫陽花 咲き誇る	茨城県水戸市
優秀賞	金谷 真佐美	師走の天日干し	富山県小矢部市
〃	日向野 光司	空海・山を下りる。	神奈川県川崎市
〃	滑川 秀子	花時 (はなどき)	茨城県小美玉市
〃	坪 道和	鎮守の森	茨城県水戸市
〃	小山 静子	新緑・小さな溪谷	埼玉県桶川市
〃	立木 健司	あじさいの咲く寺へ	神奈川県横浜市
〃	前田 律枝	初宮まいり 健やかに	富山県小矢部市
〃	相澤 美智子	艶(あで)やかに咲き誇る牡丹	埼玉県寄居町
〃	都所 壮	出発の前子供流鏝馬(流鏝馬)	埼玉県毛呂山町
〃	小山 国愛	波と遊ぶ	埼玉県さいたま市
〃	吉田 慶助	至福のひととき	北海道北斗市
〃	生井 規友	古刹・雲巖(うんがん)寺山門	埼玉県さいたま市

入賞作品は、全期間(8月21日～11月24日)展示いたします

〔二輝会展 作品〕

鎌倉にて	畑 徳江	埼玉県上尾市	.....	71
お休み処	江田 雅子	岡山県津山市	.....	71
新しい友達	平 章弘	東京都小平市	.....	72
三十槌(みとつち)の氷柱	平 章弘	東京都小平市	.....	72
ふる里	加藤 三郎	埼玉県朝霞市	.....	73
満面の笑み	畑 徳江	埼玉県上尾市	.....	73
教行寺(きょうじょうじ)山門	川條 秀和	兵庫県西宮市	.....	74
バラ香るオルゴール館	須貝 京子	埼玉県上尾市	.....	74
別所温泉安楽寺	松本 正一	群馬県高崎市	.....	75
洋ランと蝶	河江 文比呂	東京都大田区	.....	75
水天宮祭の舟山車(だし)	戸田 幸子	埼玉県小川町	.....	76
五竜岳に見守られて	名取 政一郎	神奈川県横浜市	.....	76
能登 揚げ浜式塩田村	水谷 勇	富山県高岡市	.....	77
絆新たに	戸田 幸子	埼玉県小川町	.....	77
ひと休み (深大寺)	山崎 育子	東京都瑞穂町	.....	78
令和に繋ぐ絆	加藤 恵美子	茨城県ひたちなか市	.....	78
石狩(北海道)の幻想	後藤 伸行	群馬県川場村	.....	79
縁(えにし)	中山 光子	群馬県伊勢崎市	.....	79
初秋・駈蕩(たいとう)	齊藤 千鶴子	富山県富山市	.....	80

埼玉、 富山県に在住のかたの作品は前期(8月21日～10月7日)に、  
 埼玉、富山県以外の方の作品は後期(10月9日～11月24日)に展示いたします。

令和の時代の課題

切り絵の道を求めてお互いに励まし合い、力を合わせて進んで行く過程において、挫折を体験することは、苦しいことではありますが、次の段階に飛躍する踏み台でもあります。 初心者の方が多く切り絵百景館にこられ、体験を味わいますが、2年、3年を経て全国切り絵コンクールに挑戦される人は、少なくありません。さらに切り絵大河コンクールに挑戦される方もおられます。

「私は趣味で切り絵を始めたのだから」と言って交流の場から去ってゆかれる人がいる半面、熱心に自分の作品に個性を生みだすべく努力されている方もおられます。風景を写真で切り取って拡大コピーから転写して下絵の構図を描く方法から、イメージをふくらませて構図を組む方が次第に多くなってきていることは大変よろこばしいことでもあります。

昭和30年代に膨らんだ切り絵のブームは平成のバブルの崩壊や、度重なる地震や災害によってペチャンコ、文化施設も文化団体も危機にひんしております。令和の時代になって切り絵は絵画の一分野であるとの認識にたって一人一人が、精進し個性を確立することが求められているともうせましょう。

(後藤伸行)